

平成28年度 予算編成及び 政策決定等に関する 国への提案・要望

～「活力みなぎる山口県」の実現に向けて～
〔国策関連要望〕



平成27年6月

山口県

「活力みなぎる山口県」の実現に向けて

山口県の行政施策の推進につきましては、かねてから格別の御高配をいただき、厚く御礼を申し上げます。

我が国は本格的な人口減少社会に突入し、今後も更なる人口の減少が見込まれています。また、産業構造が大きく変化する中、地域間、国際間の競争が激化するなど、我が国を取り巻く社会経済環境は、一段と厳しさを増しています。

中でも、「人口減少問題」については、国の未来を左右する大きな課題であり、今まさに手を打っていかねばならない重要な岐路に立たされています。特に地方においては、大都市圏への人口移動が一貫して続いており、生産年齢人口が大幅に減少し、地域の活力が奪われ、このことがさらに人口減少に拍車をかけています。

こうした中、国においては、「まち・ひと・しごと創生本部」を中心に、人口減少の克服と地方創生に向け、従来の取組の延長線上にはない次元の異なる大胆な政策が始められています。

山口県としても、本年3月に県政運営の指針である「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」を策定し、県の活力の源となる人口の減少に歯止めをかけ、そして人口減少・少子高齢化社会にあっても、元気な産業や活気ある地域の中で、県民誰もががはつらつと暮らしていける「活力みなぎる山口県」の実現を目指す取組を強力に推進しています。こうした県づくりは、国の地方創生の方向性とまさに軌を一にするものであり、チャレンジプランを基本とし、本年10月を目途に「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」も策定することとしていますが、これらを着実に実行するためには、国との連携・協力を一層深め、一丸となって取組を進めていくことが不可欠です。

ついては、県づくりの基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向け、緊急かつ重要な次の事項についてとりまとめましたので、平成28年度の政府予算の編成、国の政策の決定に当たり、格別の御理解と御高配をいただきますようお願い申し上げます。

平成27年6月

山口県知事 村岡 嗣 政
山口県議会議長 畑 原 基 成

岩国基地関連の安心・安全対策の推進と地域振興策の実施について

《外務省／防衛省》

提案・要望

1 米軍岩国基地に係る安心・安全対策の推進

- 住民生活の安定を確保するに十分な騒音対策、安全対策等の実施
- 航空機の運用に関し、住民生活への影響が大きい訓練の事前通知や、飛行実態の把握など、地域住民の不安解消に向けた措置の実施
- 本年5月18日に米国ハワイ州で発生したオスプレイの着陸失敗に係る事故原因の早期究明と、再発防止に向けた安全対策の徹底

2 住民福祉の向上と地域の発展に資する振興策の実施

- 基地周辺自治体の実情に応じた再編交付金の増額及び交付終了年度到来後における交付金制度の継続実施
- 地元自治体から個別に要望されている地域振興策に配慮した、岩国基地周辺地域の振興を包括的に図るための特別措置法の制定や、既存法制度の拡充など地元の実情に応じた施策の展開
- 再編関連特別地域整備事業に係る交付対象事業の拡充及び事業期間の延長

現状

長年にわたる基地の存在＝負担

- ・ 産業の発展に制約
- ・ 地域住民の生活の安定に及ぼす影響

米軍再編に伴う地元への影響

地域住民：倍増する航空機による騒音被害、墜落の危険性、米兵犯罪への不安等
 基地周辺自治体：米軍人・家族が大幅に増加することによる基盤整備など新たな財政需要の発生

航空機運用に関する地域住民の不安

- ・ 運用に関する情報が十分提供されていないことによる不安
- ・ 岩国基地への飛来が相次ぐオスプレイの同型機が本年5月18日、米国ハワイ州で着陸に失敗

課題・問題点

地元の実情に対する政府の配慮

- 地域住民の不安解消につながる安心・安全対策が推進される必要
- 基地の存在そのものの負担と、我が国の平和と安全への貢献に見合う特段の地域振興策が実施される必要

施策展開・制度化に求められる方向性

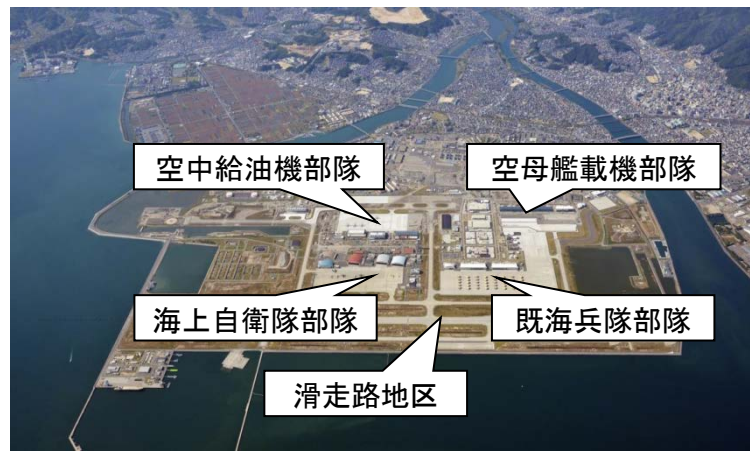
- 住民生活の利便性の向上や産業の振興に向けて、広域にわたるハード・ソフト両面からの取組に柔軟に対応できる施策・制度が必要
- 基地が存在する限り続く地元の負担に配慮した継続的な施策・制度が必要

航空機運用に関する不安の解消に向けて

- 事故原因の早期究明や、再発防止に向けた安全対策の徹底をはじめ、十分な措置が確実に講じられる必要

「再編実施のための日米ロードマップ」ほか

再編後の岩国基地の施設配置



空母艦載機部隊の移駐
(59機、約3,800人)

岩国基地

空中給油機部隊の移駐
(15機、約870人)

完了

厚木基地

普天間基地

航空機の運用



- ・運用の変化など
- ・飛来が相次ぐオスプレイ同型機が米国ハワイ州で着陸に失敗

<地域住民>

- ・騒音被害
- ・墜落の危険性
- ・米兵犯罪への不安

<基地周辺自治体>

- ・移駐に伴う基盤整備など新たな財政需要の発生

<地域住民>

- ・運用情報の不足
- ・同種事故発生への不安

- 1 米軍岩国基地に係る安心・安全対策の推進
- 2 住民福祉の向上と地域の発展に資する振興策の実施